



# やっと日本に来られた私

ベトナムの北部から参りました  
レ ティ トウ と申します。作新学院大学経営学部4年生  
です。今年の4月から西栃木ロータリークラブにお世話  
になっております、どうぞよろしくお願ひします！  
皆さん、ベトナムについてどんな印象を持っていますか？

## 1 面積

32万9,241平方キロメートル

## 2 人口

約9,340万人（2015年時点、）

## 3 首都

ハノイ

## 4 民族

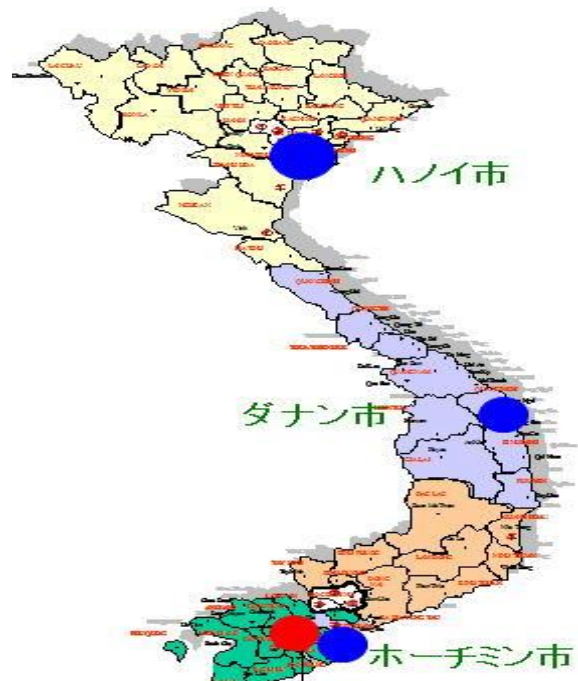
キン族（越人）約86%、他に53の少数

## 5 言語

ベトナム語

## 6 宗教

仏教、カトリック、カオダイ教他



私の周りにはベトナムと聞いたら、まだ貧しく残酷な戦争が続いていると想像する人が多いです。なぜならば、ベトナムの長い歴史で、中国、フランス、日本、アメリカと戦ったことがあるからです。

1965年12月

アメリカ人 Horst Faas 取材者が取った写真です。

“日常生活を監視される住民”



終戦から40年ベトナムは世界に対して新たな印象を与えています。経済発展を背景に沢山の外国企業が集まっています。その中で特に日系企業が7割を超えています。他にも、「ホイアン日本祭り」を始め芸術なども広がっています。



ベトナムにあるホンダ工場



第12回 ホイアン日本祭り

ここまでは私の国を紹介しましたが次はやっと日本にいられた私のことを話したいと思います。

日本に来ているほとんどの留学生は高校や大学を卒業してから留学することを決めますが、私は2010年、高校を卒業してから親の反対で、日本への留学手続きが間に合わなかったため、すぐ日本に来られませんでした。とても寂しかったです。その後、親の希望通り、2010年9月にベトナムの国民経済大学に入学しました。5カ月間、ベトナムの大学に行っている間に、私は自分の将来は自分で決めないといけないと気がつきましたので、親をもう一回説得し、絶対後悔の言葉を言わないと約束してから、2011年3月に日本に来る事決めました。しかし、2011年3月11日、東日本大震災が起こり、地震や津波、福島原発事故などの問題が次々に発生してしまいました。

“私の留学夢はこれで終わるのか？”と思いました。でも、簡単にここで諦めちゃいけないとおばあちゃんからの愛情の言葉で、2015年5月にやっと日本へ来る夢を叶えました。

2年間日本語学校を行っている間、約200人いる留学生の中で、一人ベトナムの留学生の私は辛い事や悔しい事も少なくありません。漢字が分からないから

笑われた事もあり、iPhone を持ってないのでイジメられた事もありました。でもそれらの事を乗り越えたからこそ今の私がいるといつも心の中に思っています。

2013年4月から作新学院大学に入学し、現在経営学部の4年生です。ロータリー一奨学金の皆さんからの支えがあり、経済面で安心が出来、勉強しながら地域のボランティアや交流活動に集中できています。



第26回 国際交流の集い（七夕祭り）



栃木の魅力発信ツアー

時間は早い物で、残り半年で学生から社会人になりますが、心の中には日本に留学したから、米山ロータリーの皆さんに出会があったから、日本があるからこそ、今の私がいる。

今後、日本に恩返ししたいという気持ちで、卒業してから、日本での留学経験で得た専門知識と語学力を活かして、現在ベトナムで事業している日系企業のコンサルタントになり、日本とベトナムの架け橋となるのが私の最大の夢です。実現できるためにまだまだ力が不足だと思いますので、ご指導とご応援をよろしくお願い致します!□

最後になりますが、皆さんのご健康ご活躍を祈りながら、終わらせたいと思います。

ご清聴ありがとうございます。